## Remo 簡易マニュアル

バージョン3

## 目次

はじめに	2
Remo のアカウント作成	2
ポスター発表演者用	
ポスター発表の仕方の例	6
ポスター発表者へのおしらせ	9
その他 Remo 一般	
その他	

はじめに

 Remo 接続テストにご参加いただいた方ありがとうございます。一方で数人の方で音声 やカメラのトラブルがあったようです。はじめに環境チェックをおこなうことをおす すめします。

https://geartest.remo.co/

- 自分の相手の声が聞こえない場合などは、まず自分や相手側の PC のマイクやカメラ、 スピーカが正常に動作しているかを確認してみて下さい。
- **ヘッドセット**を使用すると音声トラブルは少ないようです。
- Remo にマイク等が認識されない場合ですが、ノート PC をご使用で、かつヘッドセットをつけている場合、内蔵のマイクと競合していた場合が数件報告されています。心当たりがある場合、いったんヘッドセットを外した状態でマイク等が認識されるか試してみてください。
- 物理的に近い場所で同じ Remo の会場にログインしている方がいらっしゃる場合、音声がハウリングすることが結構あります。その場合はどちらかのマイクをミュートするか、ヘッドセットを使用すると概ね改善することが多いです。

Remo のアカウント作成

本会議はプライベートイベントであるため参加登録時に入力したメールアドレスをログインに使用します。

送付された URL から Remo のサイトにログインします。
 下記のようなサイトが現れます。(ブラウザは Google Chrome を推奨) 会議名前は会議の種類によって変わります。まず"sign in to join event"ボタンをクリックします。Remo のアカウントを作成していない場合はアカウントの作成を行うページに移動します。



## 2. メールアドレスの登録

参加登録時に使用した E-mail アドレスを記載して Continue をおします。なお Google ア カウントでのログインはできませんので使用しないでください。



3. 名前や所属等を入力してアカウントを作成します。

"Full Name"を記入してパスワードを設定します。プライバシーポリシーを確認し同意した 後に Join event now! をおします。ここで設定したパスワードは次回のログイン時に使用し ますので忘れないようにしてください。

② [11/19 (木) 11:00]第48回编造 × +		- 8 ×
$\leftarrow$ $\rightarrow$ C $\blacksquare$ live.remo.co/e/1119110048-remo/register		Se 😁 721 :
	Create account Your Email is on the invitation list, but it seems you don't have a Remo account. Let's create one! Your Email takayad@gsc.riken.jp	Nov. 19th, 11:00am - JST 【11/19(木)11:00】 第48回構造活性相関シン ポジウム Remoテスト会 場
Ned help	高谷大輔 Create Password Password must be at least 6 characters long Password must be at least 6 characters long I agree to the Terms & Conditions and Privacy Policy. Join event now!	Device camera & microphone required Private Event The event has started Sign in to join event
= H 😑 🛛 🕒 🧕 刘 🌢 🔜	0	∧ 🗈 🦟 ⊄× 🗞 11:16 2020/11/19 💭

アカウント作成が完了したら下記のような画面がでますので、画面の指示に従ってくださ い。



何回か Continue を押すと所属等を入力する画面がでてきます。本人確認のため名前と所属 がわかるように記載してください。書式は自由ですが、下記の画像に記載例を挙げます。入 力が終了したら Save Profile and Join Event を押して画面の指示に従って設定を続けてくだ さい。

Remo Conference × +		- 🛛 ×
$\leftrightarrow$ $\rightarrow$ C $\blacksquare$ live.remo.co/onboarding?event=1119110048-r	remo	🕸 😬 977F 🚦
111-	0 0 0 <b>•</b>	
	Change Profile Picture	
	Full Name * 高谷大輔@理研 	
	Company 理研	
	+ Add more information	
Need help?	Save Profile and Join Event →	
🗯 H: 🗮 🖬 🖃 🧿 刘 🐸 🔤		∧ ■ 🦟 석× 😣 11:21 🖓 2020/11/19

その後、カメラやマイクの設定を行う画面が出てきます。最終的に下記のような Remo の 会場が現れます。テーブルに自分のアイコンが現れます。またテーブルからテーブルは椅子 のようなマークをダブルクリックすると移動できます。試しに空いているテーブルの椅子 をダブルクリックして移動できるかを確認してください。

	第48回戦法法で相関シンボ)				
Floor 9 10 7 8 5 6	NIERSON/7	P P P P P	KP-02 A HR:(HR:A.KED)	<b>FP-04</b> 報告党时(fLarrer)	Tree space
Need help?					BIGR PROF 7 49
2	Tile view Cam Or	Mic On	Chat Share Screen Whiteboard	Quit Event	

ポスター発表演者用

まず事前テストの結果、カメラとマイクのトラブルは比較的多いです。自己解決した人の話 をうかがうと、ブラウザを落として立ち上げ直す、PC を変更する、ヘッドセットをつける、 等で解決する場合があるようです。 ポスター発表の仕方の例

各テーブルに移動すると、ブラウザの下側に各種操作を行うタスクバーのようなものがあ ります。(正式名称は知りませんが、以下メニューバーとします。)ここからカメラの on/off やマイクの on/off を切り替えられます。



自身のデータを共有してテーブルでトークを行うには概ね二通りの方法があります。

- 1. "Shared Screen"を使って自身の PC の画面を共有して説明を行う。
- 2. "White Board"機能を使用して説明を行う。

ポスター発表の方法は**各自のスタイルにお任せします**。どちらのスタイルでも OK です。 "Shared Screen"機能の画面共有については説明を省略します。一方で Remo の独特の機能 である"Whiteboard"機能では、いわゆる通常のポスター発表のように資料を貼り付けた状 態を維持できますので、ポスターの演者がテーブルを離れている場合でも、テーブルにいる メンバーは自由に資料を見ることができ、情報の共有が捗ります。ここでは"Whiteboard"機 能を使用した典型的なファイルのアップロード方法を説明します。



"White Board を起動する。"
 Remo のメニューバーから"Whiteboard"をクリックしてください。
 ない場合は「…(More)」マークの中に隠れている場合があります。
 (左図) 一旦ボタンを押すと Whiteboard が立ち上がりますので少しお待ちください。(若干時間がかかるケースがあります)

しばらくすると下記のような画面になります。テキストの入力や図形の描画などボタンの 機能は実際に試してください。ここでは画面の移動や、データのアップロードについて説明 します。



画面の移動にはメニューバーの掌マークを押して使用してください。その後、画面の適当な 場所でクッリク&ドラッグすると Whiteboard の中を移動できます。データのアップロード は Whiteboard のメニューバーの「↑」ボタンを押すと実行できます。<u>画面の小さい PC</u>の 環境によってはアップロードボタンが隠れている場合があります。



「アップロードボタン」を押すと上の右図のようにポップアップウインドからファイルの 場所を指定できます。ここでは「File from my device」を指定してファイルを選択します。 ファイルを配置したい場所をクリックすると、ファイルを Whiteboard 上に配置できます。 ファイルのアイコンをクリックすると、"Extract pages"というボタンが現れますので、クリ ックすると、ファイルの中身を Whiteboard 上に展開できます。展開できるファイルの種類 は、PDF および PowerPoint ファイルです。



ファイルの展開には時間がかかりますので、何もせずお待ちください。何度も"Extract pages" を押すと同じイメージが全く同じ位置に重なって表示されることがありますのでご注意く ださい。ファイルの中身展開後は下記のようになります。



## 注意点

展開したイメージは誰でも編集可能で、削除も可能です。意図しない変更を防ぐために、ポ スター発表者の方は、アップロードされたイメージを"Lock"することをお勧めします。展開 されたイメージをキーボードの shift を押しながらクリックすると選択状態にできますので、 全て選択されたのちにマウスの右クリックのメニューから"Lock"を選択してください。な お Fix はオブジェクトの固定であり、"Lock"とは違うので注意してください。

		Edit objects	
°		Create Area	
		🖻 Group Cmd + G	
A second se		Copy Cmd + C	
	And Development of the second	Duplicate Cmd + D	
		≛ Align →	
147		Lock Cmd + L	
<ul> <li>Construction of the second seco</li></ul>		★ Fix	
		★ Send to front PgUp	
₪ 🖉		Send to back PgDn	
		Multiple clope	

ポスター発表者へのおしらせ

- 一つのテーブルに着席できる人数は合計8人(演者含む)となっています。
  - もしテーブル内に全く反応しない参加者がいましたら、実行委員のヘルプデスク に声をかけてください。こちらで連絡を試みて反応がなかった場合、強制的なログ アウト処理を行うことができます。
- テーブル内でハウリングがなおらない場合は、参加者にマイクをミュートしてもらってください。ミュートがうまくいかない場合は実行委員が強制的にミュートすることができますので、実行委員のヘルプデスクまで声をかけてください。

その他 Remo 一般

- Google アカウントでログインしたままの状態だとそもそもログインできない場合があります。一旦アカウントを切り替えてみてください。Chromeの場合は「ゲストモード」に切り替えるなど。
- 自分や相手の声が聞こえない場合などは、まず自分のマイクやカメラ、スピーカが正常 に動作しているかを確認してみて下さい。画面右上の「≡」(三本線のアイコン)をク リック→Test your Mic/Camera をクリックして、デバイスが正常に動作しているかを 確認してください。
- 自分の相手の声が聞こえない場合などは、まず自分や相手側の PC のマイクやカメラ、 スピーカが正常に動作しているかを確認してみて下さい。
- 物理的に近い場所で同じ Remo の会場にログインしている方がいらっしゃる場合、音声がハウリングすることが結構あります。その場合はどちらかのマイクをミュートするか、ヘッドセットを使用すると概ね改善することが多いです。
- また、ネットワーク速度が遅い場合もハウリングするケースがあります。その場合もヘッドセットを使用すると改善することが多いです。ヘッドセットが手元にない場合は発言するとき以外は自身のマイクをミュートすると改善する場合があります。
- ノート PC をご使用で、かつヘッドセットをつけている場合、ノート P C 内臓のマイク と競合し、Remo にマイクが認識されない場合があります。その場合は、いったんヘッ ドセットを外した状態で Remo にログインし、マイク等が認識されるか試してみてく ださい。
- Remo のメニューバーの"Back To floor"および"Tile View"でカメラの行き来ができます。また、カメラ on/off、マイクの on/off はそれぞれショートカットキーが割り当てられています。クリックでうまく行かない場合はショートカットキーを試してみて下さい。(例: Windows; alt-v alt-c, Mac; option-v option-c)



- Chrome でどうしても接続できない場合は、Remo のサポート外ではありますが、 Microsoft Edge(新しい方の)でも動作する可能性があります。
- ポスター等の資料が展示されている Whiteboard は、各テーブルで初めに誰かが起動する必要があります。もしテーブルに誰もいない場合は最初にみる人が起動してください。

その他

本マニュアルの無断での再配布、改変は禁止しています。